

「自動車リサイクルデータ Book 2017」

7月20日（金）公表のお知らせ

「ハイブリッド車（HV）の中古車輸出状況」、
「電気自動車（EV）の中古車輸出状況」などの情報を追加！

公益財団法人自動車リサイクル促進センター（所在地：東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館、代表理事：^{なかむらたかし}中村 崇 以下、「JARC」）は、2017年度における自動車リサイクルの取組情報と実績データを取りまとめた「自動車リサイクルデータ Book 2017」を2018年7月20日に公表いたしました。

JARCは、自動車リサイクルシステムが運用開始した2005年1月から使用済自動車の移動報告の実績を「電子マニフェスト報告書」として取りまとめてきました。そして昨年度から、自動車リサイクルシステムの利用者の利便性向上を目指して、これまで自動車リサイクルの関係者が個別に発信していた実績情報や鉄スクラップ相場等の情報を取り込んだ「自動車リサイクルデータ Book」に刷新し、公表しているところです。

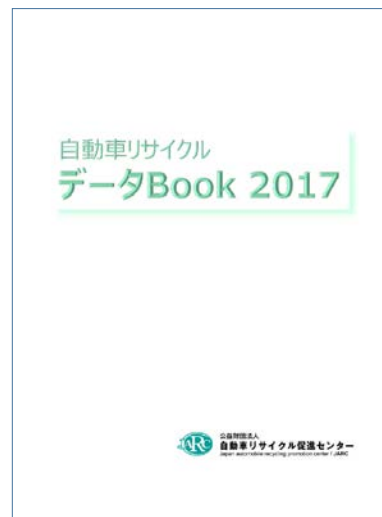
今年度作成した2017年度版と昨年度版との違いは、主として、「ハイブリッド車（HV）の中古車輸出状況」や「電気自動車（EV）の中古車輸出状況」などを追加した点にあります。

「自動車リサイクルデータ Book 2017」は、JARCのホームページ*から入手できます。

* <https://www.jarc.or.jp/data/databook/>

	構成	主な内容
1	自動車リサイクルの流れ	自動車リサイクルにおける物・お金・情報の流れ（2017年度実績）
2	2017年度の主な実績	再資源化預託金等の管理・運用 使用済自動車のリサイクル 中古車輸出に伴う再資源化預託金等の返還 離島対策支援及び不法投棄等対策支援事業 他
3	過去10年間の実績（データ集）	新車販売台数の推移 使用済自動車引取報告件数の推移 ハイブリッド車、電気自動車の預託状況、使用済自動車引取状況、中古車輸出状況 鉄スクラップ価格の推移 仕向地別中古車輸出台数 登録区分別（登・軽）の平均使用年数 輸出中古車の平均使用年数の推移 他

「自動車リサイクルデータ Book 2017」の構成



表紙イメージ

➤ **自動車リサイクルシステムについて**

国内では年間約 331 万台(2017 年度)の使用済自動車が発生し、2005 年 1 月に発足した自動車リサイクルシステムのもと、自動車メーカーや関連事業者などの自動車リサイクルの関係者が適正なリサイクルの取組を進めた結果、使用済自動車のほとんどがリサイクル。

クルマはこうやってリサイクルされるんです

ユーザーはクルマを買うときリサイクル料金を支払います。

ながーく大切に買った愛車もいつかは使わなくなります。

ユーザーが使わなくなったクルマを引取業者に引き渡します。

クルマのほとんどがリサイクル!

金属を原材料に戻してリサイクルします。残ったプラスチックやゴムなども原材料に戻したり熱源として再利用します。

クルマのボディをシュレッダー機で破砕します。

使える部品を取り外して中古部品として使います。

フロン類を抜き取って破壊します。エアバッグ類を安全に取り外します。

リサイクル料金を使って処理する 3 物品について

(ユーザーが支払ったリサイクル料金で特別に管理する物品)

シュレッダーダスト

クルマから有用な部品や金属資源などを回収した後のクズ(プラスチックやゴムなど)をシュレッダーダストといいます。シュレッダーダストを更に原材料に戻したり、熱源として再利用します。

フロン類

カーエアコンに使用されるフロン類は、オゾン層破壊や地球温暖化など環境によくない影響があるので大気放出を防ぐ必要があります。フロン類を回収した後、高熱で燃やして無害化します。

エアバッグ類

エアバッグ類には爆発性のあるガス発生剤が使われているので、クルマのリサイクルでは安全性を確保する必要があります。エアバッグ類を回収した後、金属部分を原材料に戻してリサイクルします。

➤ **公益財団法人自動車リサイクル促進センター(JARC)について**

自動車のリサイクル及び適正処理の促進に関する各種事業を行うことにより、資源の有効な利用の向上及び環境の保全に貢献することを目的とする公益法人。

所在地	: 〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 日本自動車会館 11 階
設立	: 2000 年(平成 12 年)11 月 22 日
理事長	なかむら たかし : 中村 崇
自動車リサイクル法指定法人業務の主務官庁	: 経済産業省、環境省
URL	http://www.jarc.or.jp/

➤ **お問い合わせ先について**

自動車リサイクルシステム コンタクトセンター

☎ 050-3786-7755 平日 9:00~18:00 (土日祝日・年末年始を除く)

(メディア関係者様のお問い合わせ先)

公益財団法人自動車リサイクル促進センター
 広報・理解活動推進部
 電話 : 03-5733-7144